

熊本港 夢咲島地区 国内物流ターミナル整備事業
費用便益の概要

便益

項目	区分	単位当りの便益			便益(代表年)	
			単位	備考		単位
利用者便益	コンテナ貨物 輸送コストの削減便益	72	千円/TEU・年	荷役施設整備によるコンテナ貨物のコスト削減	17	億円/年
	一般貨物(バルク) 輸送コストの削減便益	2	千円/トン・年	輸送モード変更による一般貨物(バルク)の コスト削減	1	億円/年
	一般貨物(その他) 輸送コストの削減便益	13	千円/トン・年	輸送モード変更による一般貨物(その他)の コスト削減	0	億円/年

* 便益の算出にあたっては、「港湾整備事業の費用対効果分析マニュアル(平成16年6月)」を参照。

費用

費用項目	建設費、管理運営費 等
事業の対象施設	岸壁(-7.5m)、航路・泊地(-7.5m)、防波堤(南)、ふ頭用地、臨港道路、荷役機械、上屋 等